

地区だより

…………… 令和4年8月1日発行

ちゅうおう

<地区人口と世帯数>

男 19,097人 女 20,562人
計 39,659人
世帯数：21,271世帯
(7月1日現在)

2022

8月号

【編集発行】

福島市役所広聴広報課
〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎525-3710 ㊟536-9828

市からのお知らせ

令和4年市功労章受章

4月28日、ホテル福島グリーンパレスにおいて、令和4年福島市功労表彰式を開催し、保健福祉部門で江川純子様、小松延子様を表彰しました。誠にありがとうございます。

お二人とも、社会奉仕の精神をもって常に住民の立場に立った相談、援助を行い、社会福祉の増進に努められました。

(五十音順)

■問／総務課 ☎525-3701

【功労章】保健福祉 江川純子様(第六方部)

平成10年12月に民生委員・児童委員に就任以来23年余りの長きにわたり、社会福祉の増進に努められました。

また、平成22年12月に第六方部民生児童委員協議会会長に選任され、社会福祉事業に尽力されております。



【功労章】保健福祉 小松延子様(第一方部)

平成6年1月に民生委員・児童委員に就任以来28年余りの長きにわたり、社会福祉の増進に努められました。

また、平成25年12月から令和元年11月まで第五方部民生児童委員協議会会長に選任され、社会福祉事業に尽力されております。



「第一方面隊消防フェア」を開催！

市民の皆さんが安心して暮らせるように、火災や災害現場で活動する消防団第一方面隊(主に市内中心部と野田町を管轄)の皆さんが消防団活動をPRするイベントを開催します。

当日は、イベントに参加していただいた方に花鉢や消防グッズなどのプレゼントも準備しておりますのでぜひ親子連れでお越しください。

※新型コロナウイルス感染拡大に伴いイベント中止となる場合があります。

■と き／8月28日(日) 午前10時～正午

■ところ／福島駅西口駅前広場

■問／福島消防署 ☎534-9105

令和4年度自治振興協議会開催のお知らせ

両地区共にアオウゼ大活動室(MAXふくしま4階)で開催。今年度も、開始5分前からアイスブレイクを実施します。

【中央東地区】

■と き／8月30日(火) 午後2時から

■協議テーマ(予定)

「盛り上げよう、Newわらじまつり」

【中央西地区】

■と き／8月31日(水) 午後2時から

■協議テーマ(予定)

「野田町地内の大雨降水時の路面冠水対策」

■問／地域共創課 ☎525-3731

令和4年度 中央地区敬老会のお知らせ

今年度の中央地区敬老会は、右表のとおり、対象者を77歳の方に限定して開催します。

なお、野田町敬老会は、実施内容が決定次第お知らせします。

■問／長寿福祉課 ☎525-7656

対象者 (9月15日時点)	敬老会 開催	贈呈方法
満77歳の方	○	敬老会で記念品を贈呈します。 ■と き／9月19日(月・敬老の日) 午前11時～ ■ところ／とうほうみんなの文化センター 小ホール ※後日はがきでお知らせします。
満88歳の方	×	敬老祝い金と記念品を長寿福祉課窓口で贈呈します。 ※後日はがきでお知らせします。
上記を除く 満78歳以上の方	×	記念品を地区担当の民生委員がお配りします。 ※はがきでの案内はありません。

中央学習センターからのお知らせ

【編集】福島市中央学習センター
〒960-8018 福島市松木町1番7号
☎534-6631 ☎533-7592

受講生募集!

ICT活用セミナー スマートフォン集中講座 ～初心者向けLINE(ライン)講座～

スマートフォンのアプリの種類や取り方・使い方・注意点などについての理解を深めながら、使って楽しい便利なLINE(ライン)の使い方について学習することで、スマホをもっと使いこなせるようにしませんか!

- 日時 9月7日(水)
午後2時～4時(終了予定)
- 場所 中央学習センター ホール
- 内容 自分が持っているスマホを使い、アプリの機能やLINE(ライン)の使い方などを学習します。
- 対象者 スマートフォン(「らくらくフォン」や「iPhone(アイフォン)」・その他のスマホなど)を持っている中央地区在住・在勤の一般成人の方
- 定員 12名(先着順)
- 講師 ㈱コネクシオより
- 参加費 無料
- 準備物 持っているスマートフォンを持参・筆記用具等
※スマホは十分充電し、持参してください。
- 申込方法 8月17日(水)から9月1日(木)までの間に、掲載のQRコードよりオンライン申し込み、または中央学習センター窓口でお申し込みください。電話での申し込みは、8月18日(木)より受け付けます。



第23回 中央地区囲碁大会参加者募集

今年度も「中央地区囲碁大会」を開催します。中央地区の囲碁愛好者の皆さん!子どもから大人まで、一緒に楽しく碁を打ちながら交流を深めましょう!

- 日時 9月10日(土)
午前9時～午後1時(終了予定)
- 場所 中央学習センター 2階ホール・ほか
- 対象者 中央地区在住・在勤・在学の小学生から一般成人の囲碁愛好者
- 定員 20名(先着順)
- 試合方法 段級位ごとに2クラスに分け、手合割により3局を実施します。(1クラス10名程度)
- 参加費 500円
- 持参物 各自飲み物等
- 表彰 クラスごとに第1位～3位までを表彰
- 申込方法 8月4日(木)から8月26日(金)までの間に、掲載のQRコードよりオンライン申し込み、または中央学習センター窓口で参加費を添えてお申し込みください。電話での申し込みは、8月5日(金)より受け付けます。
※オンラインまたは電話で申し込まれた際は8月26日(金)までに参加費をご持参の上、中央学習センター窓口までお越しください。



あなたも福島市地域学校協働本部事業(学校支援活動)に参加してみませんか! ～学校支援ボランティア募集のお知らせ～

「地域の子どもは地域で育てる」「学校や子どもたちのために何かお手伝いをしたい」など、地域の教育力向上や活性化のために、学校支援ボランティアとしてみなさんがお持ちの専門的な知識や様々な技能などを、地域にある小学校や中学校の教育活動に活かしてみませんか。今年度もすでに小学校で、学校支援ボランティアによる学校支援活動を実施しました。学校や子どもたちを応援する地域の応援団として、積極的な応募をお待ちしております。



福島第一小学校での、学校支援ボランティアによる2年生生活科「野菜の育て方」への支援



福島第一小学校での、学校支援ボランティアによる5年生家庭科「調理実習」への支援

令和やさしい地元学 信夫野・歴史の細道 第17回 ふくしまけん歴史の案内人の会 (元福島県遺跡の案内人の会) 会長: 紺野 義行 氏

伊達氏と米沢街道② 伊達氏は鎌倉時代から伊達郡を領し、南北朝期には信夫郡を支配下に入れた。信夫・伊達地方の主要道路は奥州街道であり、古代の東山道、鎌倉時代以来の奥大道という奥州の大動脈をなし、信夫・伊達地方を南北に縦貫する交通路である。しかし、天文18年(1549)伊達晴宗(15代)が父禰宗と争った天文の乱後、晴宗は桑折西山城を廃城とし、伊達郡から米沢に居城を移した。西山城は奥州街道から少し引き込んだのだが、それでも奥州街道を見下ろす山城であった。晴宗は居城を米沢に移したことにより、米沢と仙道を繋ぐ街道が緊急に必要となり本格的に開削されたといわれている。

天正年間に入って伊達輝宗(16代)、政宗(17代)の時代には、米沢本城と大森城、八丁目城を結ぶ幹線道路となり、軍事的、政治的、経済的に主要な街道として整備された。当時、永禄6年(1563)室町幕府から大名衆として待遇された全国53名の豪族中、奥州で名を連ねたのは、わずかに伊達晴宗と芦名盛重の両名だけ。芦名氏も積極的に進出を図り、その力は仙道にも及び、二本松、田村、塩松、相馬にも影響していた。伊達氏の膝元近くにまで進出し、その勢威あなどりがたいものがあり、米沢街道は軍事的に非常に重要な街道となった。また、天正2年(1574)輝宗が二本松城主島山氏の支城八丁目城を奪い返し、再び伊達領とした。ここに信夫地方には、大森城、八丁目城、杉目城と3つの城が拠点を構え、本城との米沢街道はますます重要な幹線道路となる。それは単なる日常の交通路というより、軍事的な重要性が増した道路となっていく。

陸奥国の仙道は、白河から岩瀬、安積、安達、信夫をすぎて仙台まで阿武隈川に沿って東北地方を縦断する街道で、関東地方と東北地方を繋ぐ幹線道路である。伊達氏にとって関東進出の最短距離であり、信夫地方をその拠点としたのである。米沢街道が整備され奥州街道と結ばれると、晴宗は、永禄8年(1565)、次男・輝宗に家督を譲って信夫郡杉目城に隠居した。



米沢街道(大森追分)